

平成22年3月
長官官房総務課

第19回警察庁政策評価研究会要旨

1 日時

平成22年2月5日(金)午後1時30分から午後3時15分までの間

2 場所

警察庁庁議室

3 出席者

委員

前田 雅英	首都大学東京法科大学院教授(座長)
田邊 國昭	東京大学大学院法学政治学研究科・公共政策大学院教授
西川 元啓	新日本製鐵株式会社顧問
櫻井 敬子	学習院大学法学部法学科教授

警察庁

米田 壯	官房長
坂口 正芳	総括審議官
栗生 俊一	政策評価審議官
園田 一裕	官房審議官(生活安全局)
神山 憲一	官房審議官(刑事局)
横山 雅之	官房審議官(交通局)
鎌田 聡	官房審議官(警備局)
福島 章	技術審議官
種谷 良二	総務課長
樋口 真人	情報通信企画課長
桐原 弘毅	総務課情報公開・個人情報保護室長
聖成 竜太	国際課理事官
金山 泰介	警察大学校警察政策研究センター所長(オブザーバー)
大庭 靖彦	科学警察研究所総務部長(オブザーバー)

4 議題

- (1) 国家公安委員会及び警察庁における政策評価に関する基本計画(案)
- (2) 平成22年度政策評価の実施に関する計画(案)
- (3) 平成22年度実績評価計画書(案)
- (4) 総合評価書 G8司法・内務大臣会議等における国際的な枠組みを活用した治安対策の推進(案)

5 議事要旨

- (1) 「国家公安委員会及び警察庁における政策評価に関する基本計画（以下「基本計画」という。）（案）」、「平成22年度政策評価の実施に関する計画（以下「実施計画」という。）（案）」及び「平成22年度実績評価計画書（以下「実績評価計画書」という。）（案）」について、事務局から説明がなされた後、質疑応答が行われた。研究会委員の意見等の概要は以下のとおり。

実績評価計画書（案）の透視鏡の整備率に関する業績指標の達成目標について、具体的数値目標を定めるべきではないか。

実績評価計画書（案）の暴力団排除条項の整備率に関する業績指標の達成目標について、より高い数値目標を掲げられないか。

実績評価計画書（案）の歩行中・自転車運転中の交通事故死者数に関する業績指標の達成目標は、現状を踏まえた妥当な目標値となっているか。

- (2) 「総合評価書 G8 司法・内務大臣会議等における国際的な枠組みを活用した治安対策の推進（案）」について長官官房から説明がなされた後、質疑応答が行われた。研究会委員の意見等の概要は以下のとおり。

今後、評価書を作成する際には、問題点を克服するためにどのようなことが必要とされるかなど具体的記述をより一層増やし、今後にかせるようにしてはいかがか。